

新型コロナウイルス感染症の保険適用検査の実施にあたっての  
帰国者・接触者外来と同様の機能を有する医療機関の確認事項について

医療機関名【 ]

確認項目		結果	備考
感染 予防策	発熱や呼吸器症状を訴える患者が、動線や待合室等では一定の距離を保てるように配慮されている。		
	患者の診察は個室であることが望ましい。		
	診察室等は、十分な換気を実施している。		
環境整備	診察室等については、アルコールまたは0.05%の次亜塩素酸ナトリウムによる清拭で高頻度接触面や物品等の消毒を実施している。		
	聴診器や体温計、血圧計などの医療機器は使用ごとにアルコールまたは0.05%の次亜塩素酸ナトリウムにより清拭消毒を実施している。		
廃棄物の処理	患者から排出された廃棄物は、感染性廃棄物として処理されている。		
検体の輸送	検査の実施にあたり、検体の輸送を伴う場合は、基本三重梱包の手順と梱包・輸送時の注意事項を理解している。		
職員の 感染予防策	標準予防策が徹底されている。		
	上気道の検体採取を実施する場合は、サーナカルマスク、目の防護具、長袖ガウン(エプロン可)、手袋を装着している。		
職員の 健康管理	職員の健康管理を実施している。		
マニュアル等 の整備	感染管理におけるマニュアルを作成している。		
	「新型コロナウイルス感染症に対する感染管理」、「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド」、「新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き」等の新型コロナウイルス感染症に係る手引き等を確認している。		

○:適 △:代替方法にて実施(備考に記載する) ×:否 -:該当なし

以上のとおり、報告します

令和 年 月 日  
確認者 ( 職名・氏名 )